千葉開府 Road to 900 since 1126

「鎌倉殿」と千葉常胤

四、常胤の加勢

毎週日曜日、NHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が放送中です。俳優の岡本信人さん演じる千葉常胤は、千葉のまちの礎を築いた千葉一族の中興の祖といわれており、源頼朝を助け鎌倉幕府の成立に大きく貢献し、多くの功績を残した人物です。

千葉氏は、桓武平氏の流れを汲む一族ですが、なぜ常胤は、源氏である頼朝を助け、平氏と戦ったのでしょうか。

鎌倉時代の武士は、一族の繁栄のため先祖伝来の領地をとても大切にし、「一所懸命」（一生懸命という言葉の語源）といわれるように命を懸けて守っていました。常胤の先祖である平忠常が房総で起こした「平忠常の乱」を、頼朝の先祖の源頼信が平定してから千葉氏は代々源氏を棟梁（主君）と仰いで、戦の時に兵を出して協力する代わりに、自らの領地や権利を守ってもらっていました。

しかし、平治の乱で源氏が敗れると、平氏政権の勢力が関東までおよび、東国武士たちの領地や権利が脅かされるようになったのです。常胤も、相馬御厨（千葉県柏市・我孫子市・茨城県取手市付近）や橘荘（千葉県東庄町付近）を平氏方に奪われ、苦境に立たされました。

上総から下総へ向かう頼朝一行
千葉妙見大縁起絵巻（栄福寺蔵 非公開）

鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」では、頼朝から平氏打倒のため加勢を求められた常胤は、頼朝が源氏再興を図ったことに感動のあまりしばらく声が出なかったと伝えられています。真っ先に自分を頼ってくれたことに加えて、一族の勢いを取り戻すまたとない機会が訪れたと考えたのでしょう。

こうして、常胤をはじめとする東国武士たちは、源氏再興を通じ、自分たちの領地や権利を守るため、氏族に関わらず頼朝を棟梁と仰ぎ、平氏打倒に向けて戦うことになったのです。

千葉氏ポータルサイト

大河ドラマ 鎌倉殿の13人 The 13 Lords of the Shogun

毎週日曜日　20:00から（NHK総合テレビ）
18:00から（NHK BSプレミアム・BS4K）

問都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5476